

病理検査室の窓辺から

イボあるいは疣贅という病名

斉藤 隆三

PCL 飯田橋 病理・細胞診センター

病理検査依頼書(以下、依頼書)を見ていると、臨床診断名にイボあるいは疣贅^{ゆうぜい}と書かれていることがある。皮膚病の名前には多くの俗称があり、イボは俗称の1つである。イボあるいは疣贅はウイルス感染による尋常性疣贅を指しているが、頸部に多発するskin tagあるいは小さな軟性線維腫もイボと称されており、伝染性軟属腫は水イボといわれ、加齢とともに出現する脂漏性角化症は老人性イボと呼ばれている。

イボあるいは疣贅の臨床診断の症例について病理組織所見をみると、多くは尋常性疣贅であるが、脂漏性角化症、軟性線維腫、母斑細胞母斑、汗孔腫、中には基底細胞癌や有棘細胞癌の症例がある。このことから疣贅状に隆起した病変に対してイボの臨床診断名を使っているようである。

疣贅あるいは疣贅状と表現される病名には、表のような多くの疾患があり、このほかにも乳頭腫状を呈する疾患がある。良性腫瘍から悪性腫瘍までさまざまな疾患が含まれる。

俗称による病名は医学用語ではない。依頼書の臨床診断名には症状で記載されることもある。そのような場合にはどのような臨床症状であったかの記載を、ぜひお願いしたい。

表 疣贅あるいは疣贅状と表現される疾患

verruca vulgaris	尋常性疣贅
verruca plana juvenilis	青年性扁平疣贅
verruca senilis	老人性疣贅
verruciform xanthoma	疣状黄色腫
verrucous hemangioma	疣状血管腫
verrucous lichen planus	疣状扁平苔癬
verrucous lupus erythematosus	肥厚性エリテマトーデス
nevus verrucosus	疣贅状母斑
inflammatory linear verrucous epidermal nevus	炎症性線状疣贅状表皮母斑
dermatosis verrucosa	疣状皮膚症
epidermodysplasia verruciformis	疣贅状表皮發育異常症
verrucous carcinoma	疣状癌